

2024年度中部学生ヨット個人選手権大会

共同主催	中部学生ヨット連盟 中部セーリングクラブ（中部日本大学OBヨット連盟） 愛知県ヨット連盟
大会期間	2024年6月15日（土）～2024年6月16日（日）
開催地	愛知県蒲郡市海陽町1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
協力	豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

【 レース公示 】

略語

「NP」艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則 2021-2024」（以下、『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 以下の規約および申合せ事項、規定を適用する。
文章は、全日本学生ヨット連盟のホームページにて入手できる。<https://www.zennihon201809.com/>
(5)は、上記ホームページ内にある大会ホームページで入手できる。
 - (1)全日本学生ヨット連盟規約
 - (2)470級学連申し合わせ事項
 - (3)スナイプ級学連申し合わせ事項
 - (4)艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項
 - (5)支援チーム規程
- 1.3 付則Pが適用される。
- 1.4 付則Tが適用される。
- 1.5 規則 40.2(b)により規則 40.1 を適用する。
- 1.6 規則 90.3(e) (3) を適用する。
- 1.7 SCIRA 規則の「国内及び選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

2. 帆走指示書

帆走指示書は2024年6月2日（日）までに、大会ホームページに掲示する。

3. コミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、公式掲示板に掲示される。公式掲示板はオンラインのみとし、大会ホームページで利用できる。システム等の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これはRRS62.1(a)を変更している。
- 3.2 選手とのコミュニケーション手段としてRRS.org、LINEオープンチャットも使用する。オープンチャットへの参加にあたっては、別途指示するニックネームのルールを順守し守られていないものは削除する。
- 3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格

4.1 本大会は、公示4を満たす、次のクラスの艇が参加できる。

470クラス、スナイプクラス

4.2 470クラス、スナイプクラスの1チームは、ヘルムス1名、クルー2名以内とし、チームを跨いでのエントリーはできない。

4.3 競技者は、以下の事項を満たしていなければならない。

(1) 2024年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(2) 470クラスの競技者は、日本470協会の2024年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。

(3) スナイプクラスの競技者は、2024年SCIRA会員（Junior会員、Senior会員）であること。会員区分については、（一社）日本スナイプ協会ホームページを確認のこと。

<https://www.scirajapan.com/>

(4) 参加チームの監督およびコーチは、2024年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(5) スポーツ安全保険（人身・物損補償）相当の保険に加入していること。

4.4 公示4.3を満足しない場合で、主催者が認めた場合は、オープン参加できる。主催者が認めるのは、新規で学連加盟を目指す大学や休部から再開した大学等とする。

5. 参加申し込み

5.1 参加資格を満たしたチームは、申込期日までに以下の手続きを完了させ、公示6に該当する参加料を振り込むことで参加申し込みが完了する。

(1) 【参加申し込みフォーム】の該当する参加申込書を完成させ送信する。

【参加申込書フォーム】

[参加申込書-1 一般事項申込フォーム](#)

[参加申込書-2 470選手申込](#)

[参加申込書-3 スナイプ選手申込](#)

(2) ①から③の書類は、受付時に確認することがある。

① 競技者、監督、コーチ全員が『2024年度(公財)日本セーリング連盟』の会員であることの証左。

② 470クラスは「INTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENT FORM」の写し。ただし、2011年7月29日以前に登録された艇については、MC/MFを所持していない場合、計測登録証明書の写しでも可とする。

③ スナイプクラスは「スナイプクラス計測証明書」の写し。

(3) 参加申込期日

2024年6月3日(月)19時

(4) 申込期日までに公示6が完了していない場合は、2024年6月7日(金)17時までの提出に限り、レイトエントリー扱いとして参加を認める。

5.2 支援者艇を使用する場合は支援者艇申込期日までに【支援者艇申込フォーム】より送信提出する。

【支援者艇申込書フォーム】

[参加申込書-4 支援者艇許可申請](#)

【支援者艇申込期日】

2024年6月11日(水)17時

- 5.3 期日を過ぎてからの艇、セールまたは競技者等の追加変更登録は、主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

6. 参加料

(1) 参加料

470 クラス、スナイプクラス 12,000 円/艇 ※レイトエントリーの場合 18,000 円/艇

(2) 施設使用料

上記参加料には、豊田自動織機海陽ヨットハーバーの使用料は含まれないため艇保管料及支援者艇関連費は、参加チームの責任でハーバー窓口にて手続きを行い支払うこと。

振込先は以下のとおり。但し、6月15日、16日の給水設備使用料は参加費に含む。

【振込先】※振込口座が従来と変わっているため注意すること

三菱 UFJ 銀行 松阪支店 店番 532 普通口座 0044794

口座名義 チュウブガクセイヨットレンメイ イシクラ トシヒロ

【振込者の入力】

振込は、大学名毎にまとめて振り込みをする。 例 ○○ダイ

7. 艇 装備 セール

- 7.1 1チーム1艇とし各チームとも1艇の予備艇を認める。
- 7.2 艇は、原則として参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇（学連艇に限る）も認める。
- 7.3 セールは1チーム1セットする。なお、1セットの予備セールを認める。
- 7.4 470 クラスについて、以下のとおりとする。
- ① 2024 年度団体登録を完了していること。
 - ② セールは予備を含め基本計測が完了していること。また 470 協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。
 - ③ [DP]メイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。
- 7.5 スナイプクラスについて、以下のとおりとする。
- ① 2024 年 SCIRA 登録が完了していること。
 - ② スナイプクラスのセールは、基本計測を完了していること。2024 年 SCIRA に登録済の艇以外のセール番号を使用してはならない。
- 7.6 [DP]予備艇使用は破損の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 7.7 [DP]両クラスとも同一のセール番号を同時に複数の艇で使用してはならない。
- 7.8 [DP]予備セールとの交換は破損、紛失の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 7.9 [DP]競技者は、主催団体によって提供された、トラッキングシステムをその使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく実施しなければならない。
- 7.10 個人用浮揚用具（ライフ・ジャケット）は、最低規格 ISO 12402-5、または USCG Type III、または AS4758 LEVEL50 または同等の個人用浮揚用具を使用しなければならない。膨張式ライフ・ジャケットは認められない。

8. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

9. 日程

9.1 本大会の日程は以下のとおりとする。

6月15日	(土)	受付	8:00 ~ 8:25
		開会式	8:30 ~ 8:40
		ブリーフィング	8:40 ~ 8:50
6月16日	(日)	閉会式	16:00 ~ 16:30
		閉会式の時刻は、予定時刻	

9.2 1日に実施するレース数は、次のとおり計画する。

日 程	470 クラス	スナイプクラス
6月15日(土)	5	5
6月16日(日)	3	3

9.3 本大会のレース数は、各クラス最大8レースを予定する。

9.4 計画しているレースを完了させるため、当日までの計画に対して1レースを越えない範囲でレースを前倒しすることがある。

9.5 6月16日のブリーフィングは、8:20に実施する。

9.6 6月15日の470クラスの最初の予告信号予定時刻は10:00とし、スナイプクラスの予告信号はその後に適宜発せられる。

6月16日の470クラスの最初の予告信号予定時刻は9:30とし、スナイプクラスの予告信号はその後に適宜発せられる。

9.7 6月16日は13:01以降に予告信号は発せられない。

9.8 開会式、閉会式、大会受付、競技説明、ブリーフィング、出着艇受付は、大屋根下で実施する。

10. 計測

10.1 [DP]艇は大会期間中、いつでも有効な計測証明書を提示できるようにしていなければならない。

10.2 艇は大会期間中、いつでも検査される。

11. レース・エリア

【添付図A】は「レース・エリア」を示す。

12. コース

【添付図B】は、艇が帆走するコースを示している。

13. 得点

13.1 本大会の成立には、1レースを完了する必要がある。

13.2 艇のシリーズ得点は、完了したレースが5レース以下の場合、全レースの合計得点とし6レース以上完了した場合最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。これは規則A2.1を変更している。

13.3 規則90.3(b)に規定された失格(「DNE」)に対する得点は、参加艇数に5を加えた得点とする。これは規則A5.2を変更している。

- 13.3 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、大会 RRS.org の「得点照会フォーム」をレース委員会に提出する事で得点及び、成績の訂正を要求することが出来る。
- 13.4 オープン参加の艇は、順位は記録するが得点はつけない。また、規則 A5.2 の「シリーズに参加した艇の数」には含まれない。これは規則 A5.2 を変更している。

14. 賞

賞は次のように与えられる。

順位	470 クラス・スナイプクラス
優勝	賞状、賞品
2位・3位	賞状、賞品

各クラス上位6チームには、9月に開催される2024年度全日本学生ヨット個人選手権大会への出場を推薦する。また、出場チームが辞退もしくは出場が困難になった場合は、上記大会が認めれば、次点のチームを繰り上げ推薦することがある。なお、選手や所属大学関係者がコンプライアンス上の問題を発生させた時などは、主催者で協議し推薦しないこともある。

15. リスク・ステートメント

- 15.1 規則3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、艇の故障、操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 15.2 この大会の競技者、支援者は、自分自身の責任で参加する。規則3『レースをすることの決定』参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 大会期間中の肖像権及び個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信をするメディアを除き、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

主催者の判断により、大会情報の発信のため、名前、所属、セール番号、学年、写真、動画が含まれる内容の記事や「エントリーリスト」「成績表」などについて、大会ホームページやSNSに掲載されることがある。エントリー申込を完了した時点で、公示16に合意したものとする。

17. 問合せ先

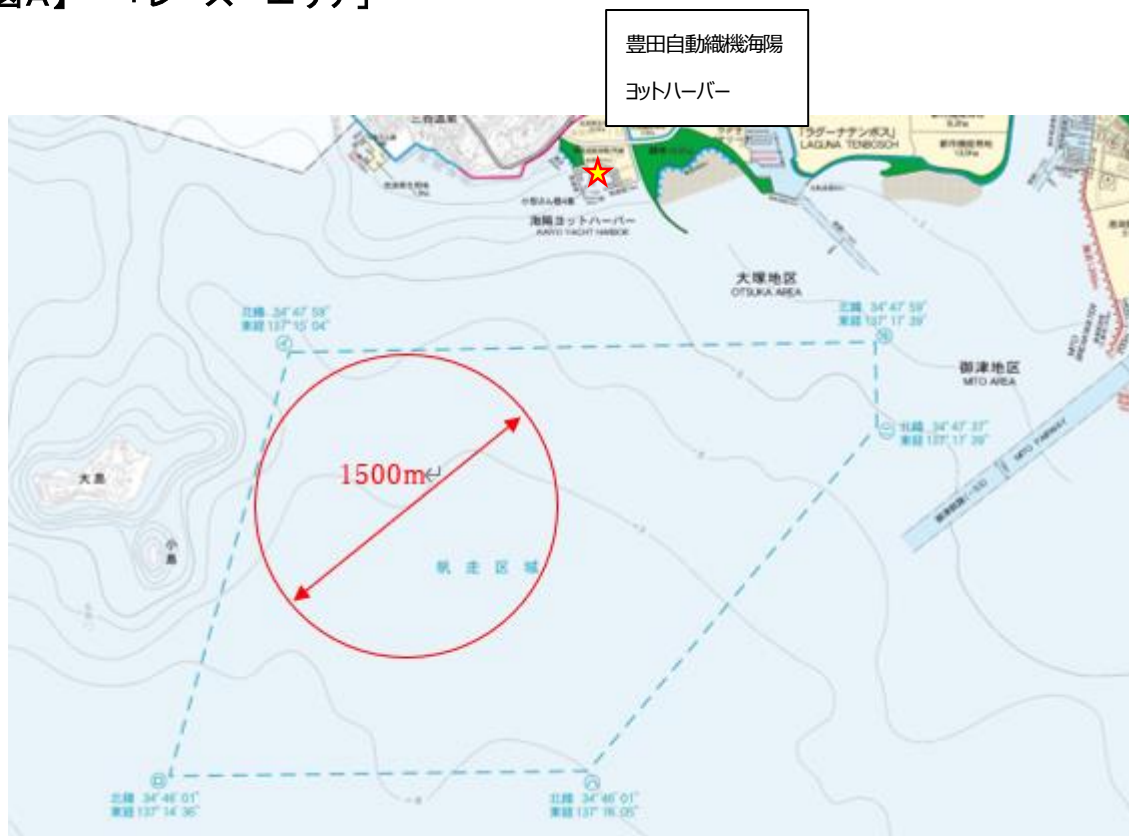
本大会に関する問い合わせ先は、大会ホームページにあるリクエストシートにて行う。

競技に関する内容は、大会ホームページで回答し、一般事項に関し個別の内容については、電話もしくはメールにて回答する。

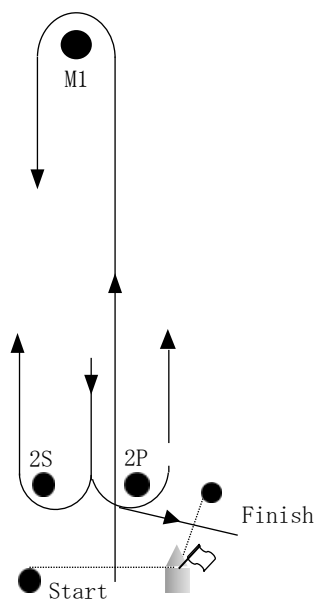
[リクエストシート](#)

<https://www.zennihon201809.com/>

【添付図A】 「レース・エリア」



【添付図B】 「コース図」



スタート → M1 → 2P/2S → M1
→ 2P → フィニッシュ